



## ◎次は頑張ろうね △罰を科す

校長 鶴田 和仁

行事の多い2学期が終わり、いよいよ冬休みです。この2学期、保護者をはじめ地域の皆様には、新型コロナウイルス感染防止のための対策を含め、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、充実した2学期を終えることができました。

ところで、10月27日の南日本新聞の中に興味深い記事があったので紹介します。

子どもを叱る際、「次は頑張ろうね」と励ました方が、原因を追及したり罰を科したりするよりも成人後の自立心や計画実行能力に良い影響を与えるとの研究結果を神戸大と同志社大のチームが26日、発表した。

チームによると、2021年3月、インターネット上で全国の20歳から70歳未満の男女を対象にアンケートを実施。約1300人の回答を分析した。

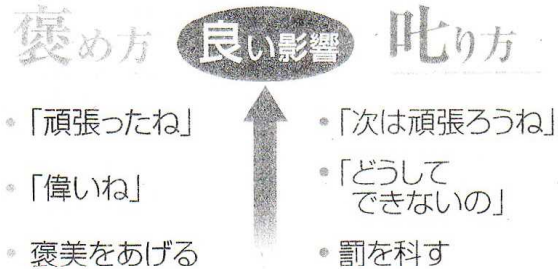
子どもの頃の叱られ方について「次は頑張ろうね」「どうしてできないの」「罰を与えられた」の3グループに分類。進学先や就職先をどの程度自立的に決めたかや、計画を立ててやり通す力、法令順守精神などを4つの指標とし、1300人の回答を数値化して比較した。

叱られた際「次は頑張ろうね」と励まされたグループは全ての指標で最高となり、「どうしてできないの」「罰を科された」の順に低下した。子どもが親の目を気にして親に従属しやすくなった可能性があるという。

ほめ方については「頑張ったね」と努力を評価したのが最高で、「偉いね」「褒美を与えた」の順に低下した。チームの西村和雄神戸大学特命教授は「いろいろな叱り方のメリットやデメリットを意識することが重要だ」としている。

最後に書いてあるようにTPOに合わせて次への行動に意欲的に取り組めるかと言うことが大事になってきます。我々教師も考えさせられる内容です。やる気を起こさせるような言葉の引き出しをたくさん持つておく必要がありますね。

### 褒め方・叱り方が 子どもの将来に与える影響



### 修学旅行

10月25日（火）・26日（水）に6年生50名が修学旅行に行きました。

学校や家庭を離れて、地域社会の中で集団行動や集団生活を通して、公衆道徳について体験学習したり、本県の文化・歴史等について学んだりしました。

1泊2日の日程でしたが、子どもたちは多くのことを学んだようで、「若い人が戦争で亡くなって可哀想だった。」「友達と一緒に過ごせて、もの凄く楽しかった。」と感想を述べていました。

今回の体験や経験を、今後の学校・地域での生活に生かしてくれることを期待しています。



### 食に関する指導

11月4日（金）の2・3時間目に、大島支庁や瀬戸内漁業協同組合、水産観光課、漁業関係者の方をお招きし、食に関する指導を行いました。

子どもたちは、普段、水産業の専門家の方の話を聞いたり、魚を捌くところを見たりすることがないので、大変貴重な機会になったようです。

給食時には、漁業組合の方々から提供していただいたシビを使った「シビの唐揚げごまだれ添え」を全児童で食べました。肉厚で身も柔らかく、とても美味しかったです。

これからも、地域の水産業や食文化に興味をもち、食物の生産等に関わる人々へ感謝する心を忘れずにいてほしいです。





●生活目標「2学期のしめくくりをしよう」

●保健目標「かぜやインフルエンザを予防しよう」

## 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

地域が育む「かごしまの教育」県民週間に延べ294名もの保護者や地域の皆様が参観にお越しいただきました。11月4日（金）と7日（月）を自由参観日に設定し、授業参観、生活科フェスティバル、特別支援学級の秋祭り、食に関する指導～シビの解体ショー～等を実施しました。

本年度も新型コロナウイルス感染防止のため、検温や手指消毒、マスク着用を依頼したり、廊下からの授業参観に限定したりと、保護者や地域の皆様には多大な御理解と御協力を賜りました。誠にありがとうございました。

また、アンケートにもたくさん御意見・御感想をいただきました。いくつかを紹介させていただきます。本当にありがとうございました。

△の評価については、改善・検討を図っていきます。

<アンケートから（一部抜粋）>

- 自由な時間に見に来ることができて、大変ありがたく感じています。
- クロムブックを使った授業があり、PCを使っていろいろ工夫している様子が分かりました。
- 子どもたちに考えさせる授業内容だったので、大変よいと思いました。
- 校舎・トイレ共に清潔でした。しっかりと児童が学ばれ、教育されていることが伺えました。
- 子どもたちが楽しそうに過ごす様子が見られてよかったです。
- △ A L Tの先生が話す時間が少ないと感じました。もっと外国語を話す時間や回数を増やしてほしいと思います。
- △ 校舎内（トイレのタイル・床の剥がれ・窓の柵）が整備されていないのが気になります。
- △ 給食、掃除を含め、登校したところから下校するところまで参観したいです。



〔生活科フェスティバル～2年生〕



〔あまたん秋祭り〕

### 校内読書旬間

11月7日（月）から18日（金）に「校内読書旬間」を実施しました。

期間中は、図書委員会児童による大型絵本の読み聞かせや本の紹介、読書はがきを使ったお勧めの本の紹介、町立図書館司書の先生によるアニメーションなどが行われました。

さまざまな取組の甲斐あって、読書好きの児童も増えてきています。

これからも、たくさんのお本との出会いを大切にしながら、読解力・表現力・コミュニケーション力等を培ってほしいと願っています。



〔町立図書館司書によるアニメーション〕



〔音楽と絵本の集い〕

### 12・1月の行事予定

#### 【12月】

- 1日(木) 校内人権月間、世界エイズデー
- 2日(金) 全校5時間授業
- 7日(水) 委員会活動（反省）
- 9日(金) A L T
- 10日(土) 土曜授業・持久走大会
- 13日(火) A L T、かけはし号
- 14日(水) クラブ活動（反省）、S C来校
- 23日(金) 終業式



#### 【1月】

- 4日(水) 町「20歳の祝い」
- 8日(日) 第47回町駅伝大会
- 10日(火) 始業式
- 11日(水) 読書の日・ひまわり相談
- 14日(土) 土曜授業、町子ども書き初め大会（予定）
- 17日(火) 鹿児島学習定着度調査（国・理～5年生）
- 18日(水) 鹿児島学習定着度調査（社・算～5年生）
- 代表・保健委員会、委員会活動
- 24日(火) かけはし号
- 25日(水) クラブ活動（3年生見学）、S C来校
- 29日(日) 町P T A研究大会



